

パラグライダーオニコウベカップ2022

(宮城県政宗リーグ対象大会)

【開 催 要 項】

開催日	2022年10月9日(日)～10日(月)
開催地	鳴子町 リゾートパーク・オニコウベ
主催 公認 協賛 募集人数	オニコウベカップ実行委員会 宮城県ハング・パラグライディング連盟 リゾートパークオニコウベ他各社協賛予定(交渉中) 競技:50名(定員オーバーの場合は、受付順とします) 懇親会:定員無し(お誘い合わせの上ご参加下さい)
競技内容 参加資格 装 備	パイロンレース(状況による変更あり) パイロット証、JHF-NP JPA-PP 証、NB-P 脱落防止システム付きハーネス、ヘルメット、緊急パラシュート、ツリーランセット、 デジタル無線機または特小無線機、GPSをご持参下さい。 GPSは、「カシミアール」対応機種とします。 ガミン丸型、角型以外の通信ケーブルは持参下さい。
参加費用	6000円(エリアフィ懇親会費含む) 当日受付時に集金いたします。 【懇親会のみ又は競技のみ1日参加は3,000円/懇親会+1日参加は5,000円/締切日以降の申し込については、各+1,000円とします。】 参加申込後は、いかなる理由においても参加費の返金はできません。
申込方法	各クラブ毎まとめ、名簿を提出して下さい。 または、SPC及川まで連絡下さい。 参加申込書・誓約書は各自記載し、当日持参下さい。
申込締切	2022年10月6日(木)
大会日程	10/8 09:30 公開練習 10/9 08:30 受付 09:00 開会式・競技説明 10:00 競技開始 15:30 競技終了 18:00 懇親会 10/10 09:00 受付 10:00 競技開始 15:00 競技終了 16:30 閉会式 (スケジュールは、当日の天候・競技の進行状況に応じ変更されます) その他ゴンドラ料金は、各自負担願います。 エリア内にホテル、ペンションが有り、また近くに温泉宿、キャンプ場もありますので各自確保をお願い致します。 オニコウベスキー場 http://www.onikoube.com/ 鳴子町観光協会 http://www.naruko.gr.jp/
問い合わせ先	サンライフパラグライダースクール 及川 正博 携帯:090-7526-1107 Mail: sunlifepara@gmail.com

オニコウベカップ2022 誓約書

オニコウベカップ2022（宮城県連公認大会）に参加する選手は、そのフライトの全てを自己の責任において行うことを誓約してください。

オニコウベカップ2022に参加するにあたり、この大会誓約書内容をご理解の上大会に参加願います。また、参加を希望する選手はこの大会誓約書を必ずご家族の方にも読んでいただき、パラグライダー競技がどのように行われるものかをご理解して頂くことが参加の条件となります。

1. パラグライダーは自然の中で行われるスポーツであり、競技の自然環境下で行われております。自然は常に変化しております。そのことを理解した上で、全てのフライトは選手個人の責任において競技に参加すること。以下の事をお守りください。
 - ・ 主催者は気象予報を基に、競技タスクをタスクコミッティーと協議の上決定し、その決定内容を選手全員の合意をもって決定します。しかし、変化する気象は必ずしも的中するとは限りません。競技フライト中に予想された気象条件と大きく変化する場合がありますので、選手自身が競技続行か否かを判断すること。
 - ・ 競技フライトのスタートを行うか否かは、選手自身で決定すること。
 - ・ 競技フライト中にやむなくアウトサイドランディングする際は、十分な高度を保持して安全なランディング場所を探し、着地すること。
 - ・ 自分の技量と知識に見合った判断をもってフライトすること。
 - ・ 安全なフライトを心掛け、フライト・テイクオフ・ランディングにおいて他の選手の邪魔にならないようすること。
2. 主催者は、競技フライト中のいかなる選手の事故に対しても責任を負いません。
3. 競技フライトに参加する選手は、自己の判断と責任において競技に参加し致します。決定されたタスクは自己の判断で参加致します。また、タスクは選手の義務ではありません。
4. 主催者は、参加選手が開催する競技に十分な技量と知識を持っており、その選手が『自己の判断と責任において飛行すること』を充分理解し、また誓約していることを前提として、競技を開催します。

私 _____ は、本大会に参加するにあたり、上記の事項について誓約いたします。

上記の内容を同居・別居の家族、配偶者、親族、両親に提示し、自然界で行われるパラグライダー競技について理解して頂いている事を、ここに誓います。よって、大会中に生じた事故などに対しては、その責任の全ては自分にあり、私、並びに私の関係者、関係団体は一切大会主催者に対して責任の追及を致しません。大会期間中の撮影、録音、録画等その対象になった場合でも、一切の肖像権の主張は致しません。大会期間中、主催者側の意見を尊重し、大会が速やかに進行するよう協力致します。

年 月 日

誓約者サイン

印

保護者の承認（18歳以下のみ）

上記の者が本大会に参加し、上記誓約を守ることを承認します。

保護者サイン

印

保護者住所

TEL

パラグライダーオニコウベカップ2022申込用紙

氏名 : _____ 印 _____

: 性別 男 ・ 女 年齢 : _____ 歳 血液型 : _____ 型 RH+ ・ -

住所 : 〒 _____

自宅 TEL : _____ 携帯TEL : _____

E-mail : _____

緊急連絡先 : 名前 _____ TEL : _____

技能証番号 : (JHF/JPA) P ・ NP ・ B _____

所属クラブ : _____

参加日 : _____ 全日 ・ 13日 ・ 懇親会 ・ 14日 _____

記録方法 : GPS(機種: _____) _____

コメント : _____

※競技（キャンセル時のネタ）・懇親会（好き嫌い酒種）等で何か意見・希望があればお書き下さい。なお、大会運営上によりご希望に添えないことが多々あることをご了承下さい。

オニコウベカップ2022大会規定

ゼッケン

- ・ ヘルメット前面または側面に粘着テープを貼り、マジックでゼッケン番号をなるべく大きく書くこと。

テイクオフ

- ・ 原則として第1テイクオフを使用する。
但し、天候その他により、第2テイクオフ、花立テイクオフを使用する場合もある。
- ・ テイクオフはフリーテイクオフとし、テイクオフゾーンに並んだ順番とする。
- ・ テイクオフを取り止め、失敗等の場合でもすぐに再セット可能な場合（TDの判断）はやり直しができる。
- ・ 2回失敗した場合、1分以内にT.Oできなかった場合はT.Oゾーンを速やかに空け最後尾に回ること。
- ・ 他の選手のセットアップに積極的に協力すること。
- ・ 第1テイクオフはコースが曲がっている上に風が弱いので、キャノピーがしっかり立ち上がったことを確認してから走ってください。飛び乗りはツリーランにつながります。

ランディング

- ・ 指定ランディング等の指定地以外に降りた時はそのフライト失格とする。但し、同時進入を避けるためランディングディレクターの指示によりハング・ランディングに降りた時はこの限りでない。（同時進入にならないように早めに他機との高度調節をすること）
- ・ 他のフライヤーのランディングを故意に邪魔したものはそのフライトを失格とする。
- ・ 危険なランディングとディレクターが判断したときはそのフライトを失格とする。
- ・ ランディング禁止場所（ゴルフ場、放牧地他）に降りた場合は大会失格とする。最悪の場合、車両に気をつけて路上LD。

警告

- ・ 大会期間中の危険行為、大会の妨害に対しては大会失格とする場合がある。

大会の成立

- ・ 参加人数と同数のフライト本数、またはゲートオープンしていた時間が参加人数×3分を越えた時をもって大会成立とする。
- ・ 原則として次の場合、競技を中断または中止とする。
 - * 風速が毎秒6mを越える場合
 - * 風向きがテイクオフにおいてフォローの場合
 - * その他競技委員長が危険と判断した場合

リフライト

- ・ リフライトは何回でも可。 但し、フライト本数の少ない者が優先する。

抗議、異議

- ・ 集計ミス以外は受け付けない。

その他

- ・ ゴンドラ、リフト、高圧線等を越える時は高度に十分注意すること。
- ・ 競技中無線は常に傍受していること。

みんなで協力、楽しく、安全に

競技規定

タスク：指定パイロンレースとする（状況により変更もあり得る）。

○パイロン

設定されたパイロン(11ヶ所)のうち、大会事務局が指定した周回をする。

- ・ GPS、デジカメによる判定としパイロンを中心としてシリンダー半径 200m 以内とします。
(禿山頂はシリンダー半径 400m とする)
- ・ 各自が自身で申告したGPSログでもって判断する。
- ・ <パイロン>
 1. 大柴物見台
 2. ゴンドラ山頂駅
 3. コルブラン (赤屋根)
 4. 小柴リフト降り場
 5. 花立峠駐車場
 6. 三角小屋 (赤屋根)
 7. T字路 (放牧場)
 8. 変電所 (茶屋根)
 9. ゴル場入口民家
 10. ネージュ (ゴンドラ乗場)
 11. カムロ山頂

*コンディションにより除外するパイロンがある。

○ランディング

- ・ 指定地 (ゴールライン) を通過した時をゴールとするが、+必ず指定ランディングに降りる事。
- ・ 指定ランディング以外に降りた場合は、失格となります。
(同時進入等を避ける為、ランディングディレクターの支持よる場合を除く)

○申告 (GPS等の提出がない場合も必ず帰着申告をすること)

- ・ 選手自身が最終フライト1本を、申告用紙とGPSと一緒に提出する。
- ・ 申請したGPSログがアウトとなっても再申告はできない。

○得点計算

- ・ 申告用紙に基づいて判定する。
- ・ その日の総得点1位を1,000点とし、その係数をかけてその日の点数とする。
- ・ 2日間の点数の合計によって順位を決定する。

○その他

競技規定に記載されていない事については競技委員長の判断による。
天候によっては、別競技を行う場合もある。
フリーフライトはレポート提出後しか認めない。

P 1 : 大柴物見台



P 2 : ゴンドラ山頂駅



P 3 : コルブラン



P 4 : 小柴リフト降り場



P 5 : 花立峠駐車場



P 6 : 三角小屋



P 7 : T字路



P 8 : 変電所



P 9 : ゴルフ場入口民家



P 10 : ネージュ



